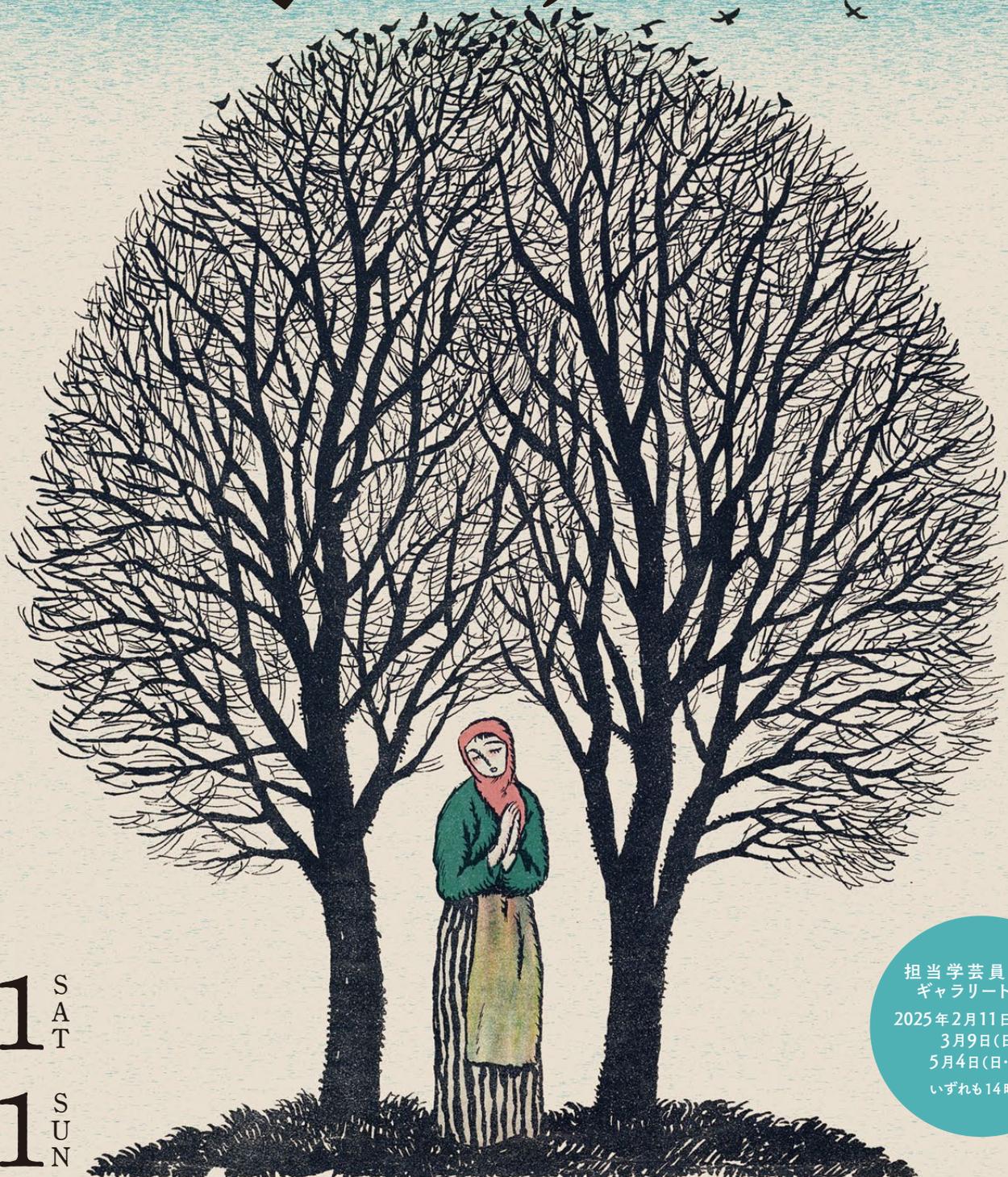


竹久夢二 愛と想い

作品に託したメッセージ



2025
2.1 SAT
6.1 SUN

前後期で一部作品を展示替えます。
前期：2月1日～3月30日
後期：4月2日～6月1日

セノオ楽譜「たそがれ」1922年

大正ロマンを代表する詩人画家・竹久夢二(1884-1934)は、自身の理想の女性像を投影した「夢二式美人」を描き、明治末期から人気を集め、当時の流行や人々の審美眼にも大きな影響を与えました。また、生涯に数多くの恋愛を重ねた夢二は、愛の喜びや別離の悲しみなど様々な経験を制作に反映し、時を超えて心を打つ作品を残しました。

本展では、夢二式美人の表現や夢二の恋愛模様を中心に、子供や社会へ向けたメッセージにも焦点を当て、夢二の眼差しを紹介します。

担当学芸員による
ギャラリートーク
2025年2月11日(火・祝)
3月9日(日)
5月4日(日・祝)
いずれも14時～

特別展示
没後70年
恩地孝四郎と夢二

2025年に没後70年を迎える
恩地と夢二の交流を作品と資料で紹介いたします

竹久夢二美術館
TAKEHISA YUMEJI MUSEUM

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-2
TEL 03(5689)0462
<https://www.yayoi-yumeji-museum.jp>

開館時間 午前10時～午後5時(入館午後4時半迄)
休館日 月曜日ただし2月24日、4月28日、5月5日開館、2月25日、4月1日(火)休館。
入館料 一般 1200円/大・高生 1000円/中・小生 500円 弥生美術館も併せてご覧いただけます。